

ニューBMW X3

目次



1. 概要	2
2. 妥協のない駆けぬける遊び： ニューBMW X3 (ショート・バージョン)	3
3. コンセプト： 先代モデルに引き続き、クラスの基準を確立	7
4. デザイン： ダイナミックなライン、都会に溶け込む優雅さ	8
5. ドライビング・エクスペリエンス： 俊敏性と快適性の完ぺきな組み合わせ	10
6. パワートレイン： 卓越したパワー、納得の効率性	12
7. ボディおよび安全性： 多様性に富む室内空間、行き届いた乗員保護	14
8. ニューBMW X3 の BMW コネクテッド・ドライブ： インテリジェント・ネットワークが切り拓く新たな可能性	16
9. 装備およびアクセサリー： プレミアム・レベルで個性化を楽しむ	18
10. 生産： BMW X モデルのコンピテンス・センターでフレキシブルに生産	20
11. 主要諸元	22

1. 概要

- スポーツ・アクティビティ・ビークルの第2世代は、スペースを大幅に拡張し、機能性を最適化し、さらに走行快適性が向上。
- 新しいエンジン、8速オートマチック・トランスミッション、先進的なサスペンション・システム、BMW EfficientDynamics の採用により、俊敏性と効率性においてトップの地位を獲得。
- 市場導入時には2つのエンジン・バリエーションを提供: 4気筒ディーゼル・エンジン(出力 135kW/184ps)搭載の BMW X3 xDrive20d、直列 6 気筒ガソリン・エンジン(出力 225kW/306ps)搭載の BMW X3 xDrive35i。
- 6気筒エンジンおよび8速オートマチック・トランスミッションを搭載したモデルに、初めてオート・スタート・ストップ機能を装備。
- 運動性能の向上を目指し、標準装備の四輪駆動システム BMW xDrive を改良、オプション装備品にパフォーマンス・コントロールを用意。
- 新開発のサスペンション・システムを採用し、BMW X モデルに初めて電気機械式パワー・ステアリングを装備、またオプション装備品にバリアブル・スポーツ・ステアリングを用意。
- BMW X モデルで初めて、オプション装備品にダイナミック・ダンパー・コントロールおよびダイナミック・ドライビング・コントロールを設定。
- 40:20:40 の分割可倒式リア・シート・バックレストの採用により、最高レベルの室内の多様性を実現。ラゲージ・ルーム容量は最大 1,600 リッターを確保、オートマチック・トランスミッション仕様車の牽引荷重は最大 2,400kg。
- セグメントで唯一、BMW X3 にのみ BMW コネクテッド・ドライブを設定: ヘッドアップ・ディスプレイ、インターネット利用、トップ・ビュー機能を備えたリア・ビュー・カメラ。
- エンジン・バリエーション:

BMW X3 xDrive20d: アルミ製クランク・ケース、ターボ・チャージャーおよびコモンレール式ダイレクト・インジェクションを備えた直列 4 気筒ディーゼル・エンジン、排気量: 1,995cc、最高出力: 135kW(184ps)/4,000rpm、最大トルク: 380Nm/1,750 ~ 2,750rpm、0-100km/h 加速性能: 8.5 秒、最高速度: 210km/h、EU テスト・サイクルによる平均燃料消費量: 5.6 リッター/100km、EU テスト基準による CO₂ 排出量: 149g/km(オートマチック車は 147g/km)、排ガス基準: EU5

BMW X3 xDrive35i: BMW ツインパワー・ターボ、ダイレクト・インジェクションおよびバルブトロニックを備えた直列 6 気筒ガソリン・エンジン、排気量: 2,979cc、最高出力: 225 kW(306ps)/5,800rpm、最大トルク: 400Nm/1,200 ~ 5,000rpm、0-100km/h 加速性能: 5.7 秒、最高速度: 245km/h、EU テスト・サイクルによる平均燃料消費量: 8.8リッター/100km、EUテスト基準による CO₂ 排出量: 204g/km、排ガス基準: EU5

2. 妥協のない駆けぬける遊び： ニューBMW X3 (ショート・バージョン)



ベスト・セラー・モデルの後継車として登場するニューBMW X3 は、このクラスのスポーツ・アクティビティ・ビークルにおける新次元の駆けぬける遊びをもたらします。ニューBMW X3 は、運動性能、俊敏性、効率性においてこれまで以上に高い基準を確立するモデルであり、しかも走行快適性についてもはっきりと感じ取れるほどに向上しています。そのデザインは、BMW X モデルに特徴的なキャラクターとスポーティで伸びやかなラインを組み合わせたものとなっています。車内は広々としたスペースと高い多様性を備え、走行快適性を重視するか、輸送能力を重視するかなど、その時々要望に合わせて利用できます。四輪駆動システム BMW xDrive は、駆動力の伝達を向上させただけでなく、運動性能を高めるための新たなチューニングが施されています。駆けぬける遊びと効率性、快適性と機能性、そしてスポーツ性と優雅さの両立を、いずれにおいても妥協することなく極限まで追求したニューBMW X3 は、多くの人を魅了せずにおかない特性を数多く備えています。

ニューBMW X3 xDrive20d に搭載される 4 気筒ディーゼル・エンジンは、最高出力 135kW (184ps) を発揮します。これは先代モデルより 5kW 上回り、同時に EU テスト・サイクルにおける平均燃費は 14% 改善され、100km 走行あたり 5.4 リッターに抑えられています。ニューBMW X3 xDrive35i に搭載されるのは、最高出力 225kW (306ps) の直列 6 気筒ガソリン・エンジンです。そのパワーは BMW X3 xDrive35i に、セグメントで並ぶもののない、卓越したスポーツ性能をもたらします。

デザイン: 都会にとけこむ優雅さ、ダイナミックに流れるライン、そして BMW X モデルに典型的な特徴

ニューBMW X3 のボディ・デザインは、都市の中に溶け込む優雅さと、比類ない俊敏性を、オーラのように放出しています。フラットなフロント・エンドと、リアへと向かって徐々に高まっていくラインによるくさび形のサイド・ビューがあいまって、スポーティな走行特性を表現したダイナミックなデザインとなっています。独特の構成によるラインが、抑揚のある曲面を生み出しています。

ニューBMW X3 のフロント・ビューでは、前進する意思を強く表現した BMW キドニー・グリル、大きなヘッドライト・ユニット、力強い造形のフロント・エプロン、そして特徴的なデザインが施されたエンジン・フードが、自信にあふれた存在感を醸し出しています。車幅いっぱいに配置されたフォグライトは、片側 2 灯式のヘッドライトとともに、BMW X モデルに特有のライト・デザインを形作っています。ヘッドライト・ユニットの上端はクローム・メッキされたアクセント・プレートで縁取られ、これにより BMW モデルの特徴である鋭いまなざしという印象をもたらしています。オプションのキセノン・ヘッドライトと組み合わせて提供されるデイ・ランニング・ライトは、明るい白色光を放射する LED 式ライト・リングに変更されました。

ニューBMW X3 のサイド・ビューでは、たとえば力強いアーチを描くホイール・ハウスや、フロント・アクスルからダッシュボードまで間隔の短さなどにより、BMW X モデルの特徴的なデザインを独自のスタイルで表現しています。そのダイナミックなシルエットは、キャラクター・ラインによってさらに強調されています。

リア・ビューでは水平のラインが特徴的であり、ニューBMW X3 の安定感を強調しています。緻密に配されたラインと、強い印象を発する面構成は、光と影が作り出す魅力的な効果を狙ったものです。テールライトは、BMW X3 の特徴であるはっきりとした T 字形を形作っています。

インテリア:高級感の漂う雰囲気、インテリジェントな機能性

多様な使い方ができる広々とした室内スペース、上質な素材と独特の立体的な面構成が、ニューBMW X3 のインテリアにモダンさと高級感、インテリジェントな機能性を提供しています。左右非対称に造形されたセンター・コンソールは、ブランド特有のドライバー志向のデザインを表現しています。シート・ポジションは高めに設定され、乗降が容易で、交通状況も把握しやすくなっています。ナビゲーション・システム・プロフェッショナルに用意されている高解像度 8.8 インチ・ディスプレイは、このセグメントで最も大きな画面です。

ニューBMW X3 には、前席にも後席にも、数多くの大きな収納ボックス、収納トレイ、そしてカップ・ホルダーが装備されています。後席の 3 人掛けシートは、卓越した長距離ドライブの快適性を誇ります。容量を 550 ~ 1,600 リッターの範囲で変更可能なニューBMW X3 のラゲージ・ルームは、このセグメントにおいて最も大きなサイズを持ち、その時々ニーズに合わせて様々なスペース利用ができる多様性においても他車をリードしています。リア・シートのバックレストは 40:20:40 の分割可倒式で、これら 3 つの部分を単独でも、また同時に折り畳むことができます。

エンジン:最新世代の 4 気筒ディーゼル・エンジンと直列 6 気筒ガソリン・エンジンを用意

ニューBMW X3 xDrive20d は、比較の対象となるいかなる競合車よりもダイナミックで、しかも効率性の高いモデルです。このモデルに搭載されるのは、アルミ製クランク・ケース、コモンレール式ダイレクト・インジェクションを備えた 2.0 リッター 4 気筒ターボ・ディーゼル・エンジンで、その最高出力は 135kW(184ps)/4,000rpm、最大トルクは 380Nm/1,750 ~ 2,750rpm です。停止状態から時速 100km/h に達するまでの加速性能は 8.5 秒で、最高速度は 210km/h です。

BMW X3 xDrive20d の EU テスト・サイクルによる 100 km 走行あたりの平均燃費は 5.6 リッターで、効率性に関する新たな基準を確立します(CO₂ 排出量は、マニュアル車で 149g/km、オートマチック車の場合は 147g/km)。

BMW X3 xDrive35i のパワー・ユニットの特徴は、自然な応答特性、優れた滑らかさ、卓越した作動特性、さらに優れた効率性も実現しています。排気量 3.0 リッターのこの直列 6 気筒エンジンは、BMW ツインパワー・ターボ、高精度ダイレクト・インジェクション、バルブトロニックを装備し、最高出力 225kW(306ps)/5,800rpm、最大トルク 400Nm/1,200 ~ 5,000 rpm を発生します。0-100km/h 加速性能は 5.7 秒で、最高速度は 245km/h です。BMW X3 xDrive35i は、スポーティな走行特性を提供するだけでなく、競合他車よりはるかに優れた燃費および排出ガス特性を達成しています。EU テスト・サイクルにおける平均燃料消費量は 100 km 走行あたり 8.8 リッターにすぎません(CO₂ 排出量は 204g/km)。

ニューBMW X3 の BMW EfficientDynamics:オートマチック・トランスミッションに初めて オート・スタート・ストップ機能を装備

ニューBMW X3 xDrive35i には、8 速オートマチック・トランスミッションが標準搭載されます。BMW X3 xDrive20d では、標準搭載の 6 速マニュアル・トランスミッションに代えてこのオートマチック・トランスミッションを搭載することができます。またニューBMW X3 xDrive35i には、ステアリング・ホイールに装備されたパドル・スイッチでシフト・チェンジができるスポーツ・オートマチックがオプションで提供されます。

オートマチック・トランスミッションに、初めてオート・スタート・ストップ(オートマチック・エンジン・スタート/ストップ)機能を組み合わせました。交差点や渋滞などでの停車時に、エンジンは自動的に停止します。オート・スタート・ストップ機能は、マニュアル・トランスミッション搭載の BMW X3 xDrive20d にも標準装備されます。さらにこのモデルには、シフト・ポイント・インジケーターも装備されます。この他、すべてのモデル・バリエーションに、ブレーキ・エネルギー回生システム、電気機械式パワー・ステアリング(EPS)、オンデマンド制御式の補機類、インテリジェント・ライトウェイト構造、低ころがり抵抗タイヤが装備されており、燃費および排出ガスの低減に貢献しています。

新開発のサスペンション・システム、最適化された xDrive、運転性能と快適性向上のための さらなるオプション

ニューBMW X3 には、フルタイム四輪駆動システム BMW xDrive が標準装備されています。ダイナミック・スタビリティ・コントロール(DSC)とネットワーク化されたこのシステムは、車両がオーバー・ステアやアンダー・ステアの傾向を見せ始めると、実際に走行に影響が現れる前に電子制御システムがすばやく反応して、これを打ち消します。運動性能を高めるための新たなチューニングにより、このインテリジェント四輪駆動システムは、トラクションを向上し、加えてコーナリングの走行特性を最適に制御します。オプションのパフォーマンス・コントロールと組み合わせると、ハンドリング特性が一段と俊敏になります。

ニューBMW X3 のサスペンション・システムは、完全に新開発されました。フロントのダブル・ジョイント・スプリング・ストラット・アクスルと 5 リンク・リア・アクスルの組合せは、先代モデルに比べて 92mm 広がったトレッドとあいまって、俊敏性と走行快適性を共に最適化するための理想的な前提条件を提供します。BMW X モデルでは初めて、すべてのモデル・バリエーションに採用された電気機械式パワー・ステアリング (EPS) にはサーボトロニック機能も組み込まれ、正確なハンドリングに大きく貢献しています。オプション装備品のバリアブル・スポーツ・ステアリングは、大きな操舵を必要とする際のステアリング操作量を軽減するほか、直進時に BMW 特有の方向安定性を保証します。

このほかのオプションとして、路面状態や走行スタイルを考慮して電子制御ダンパーを調整するダイナミック・ダンパー・コントロールが用意されています。また、ドライバーがダイナミック・ドライビング・コントロールを使ってダンパー・コントロールの特性マップを選択することもできます。BMW X モデルに初めて用意されたこの機能では、センター・コンソールのボタンで「NORMAL」、「SPORT」、「SPORT+」の 3 つのプログラムを選択できます。

他のすべての BMW X モデルと同様に、ニューBMW X3 も極めてねじり剛性の大きいボディ、精密に定義された負荷分散構造、大きなデフォーメーション・ゾーンを採用しています。安全装備としては、フロント・エアバッグ、腰部／胸部保護用サイド・エアバッグ、側面のカーテン・ヘッド・エアバッグ、全座席の 3 点式 ELR オートマチック・シートベルト、前席のベルト・フォース・リミッター、シートベルト・テンショナー、衝撃感应式アクティブ・ヘッドレスト、そして後席に ISOFIX チャイルド・シート固定ブラケットを装備しています。

BMW コネクテッド・ドライブが提供する最先端技術と数々の機能

オプション装備品には、車内を 2 つのゾーンに分け、それぞれを独立して調整できる 2 ゾーン・オートマチック・エアコンディショナー、パノラマ・ガラス・サンルーフ、高級志向のオーディオ・システム、ハードディスクを備えたナビゲーション・システム・プロフェッショナル、オートマチック・テール・ゲート・リフト、電動ボール・ヘッド付きトレーラー・ヒッチなど、多岐にわたる装備品があります。BMW コネクテッド・ドライブが提供するドライバー・アシスト・システムは、このセグメントで唯一のものです。ニューBMW X3 には、ヘッドアップ・ディスプレイ、アダプティブ・ヘッドライト、ハイビーム・アシスタント、トップ・ビュー機能付きリア・ビュー・カメラなどのシステムを装備することができます。そのほか、BMW コネクテッド・ドライブにより、車内でインターネットを自在に活用できるようになります。またアップル社の iPhone およびその他のスマートフォンを統合接続できるほか、インターネット経由のナビゲーション・サービスやエンターテインメント機能を利用できます。

BMW スパータンバーグ工場で生産

ニューBMW X3 は BMW グループの厳しい品質基準にしたがって、アメリカ合衆国サウス・カロライナ州のスパータンバーグ工場で生産されます。BMW グループの世界規模の生産ネットワークに組み込まれたこの工場は、BMW X5 と BMW X6 の生産を通じて BMW X モデルのコンピテンシー・センターとして発展してきました。大規模な設備拡張を実施したことで、ニューBMW X3 の生産を既存の生産工程に統合するための前提条件が整いました。



3. コンセプト： 先代モデルに引き続き、 クラスの基準を確立

- 61 万台以上を販売した初代スポーツ・アクティビティー・ビークルの後を受け継ぐ第 2 世代モデル。
- 走行快適性と室内空間を大幅に向上。
- セグメントでトップ・レベルの俊敏性、運動性能、効率性、多様性。

ニューBMW X3 は、ベスト・セラーとなった先代モデルの後を受け継ぐモデルです。セグメントで再びベンチマークとなるべく生み出されたのは、2004 年に導入された初代 BMW X3 と同じです。その成功へ至る道は、先輩格の BMW X5 によって切り拓かれました。明らかに高い運動性能を獲得することを目指した四輪駆動車を開発し、スポーツ・アクティビティー・ビークル (SAV) というカテゴリーを根付かせること、それが BMW X5 の基本となるコンセプトでした。感動を呼ぶほどの俊敏なハンドリングと優れた走りをもたらすインテリジェント四輪駆動システム BMW xDrive により、BMW X3 もこのクラスのパイオニアとしての役割を果たし、世界的なベスト・セラーとなりました。初代 BMW X3 の生産台数は、61 万 4,824 台を記録しました。

BMW X3 が幅広い支持を獲得したことは、業界紙の読者アンケートにはっきり現れています。BMW X3 は 2006 年と 2007 年に、「Auto Bild Allrad (アウト・ビルト・アルラート)」誌と「Off Road (オフ・ロード)」誌の読者投票において、それぞれ 2 年連続して最優秀四輪駆動車または最優秀オフロード車に選ばれました。さらに、安全性や顧客満足度、信頼性、中古車査定価格の安定度などの面で、中立的な自動車専門家たちからたびたび賞賛を受け、ドイツ自動車クラブ (ADAC) の故障統計でも最高の評価を得ています。

ニューBMW X3: 先代モデルに比べて一段と快適性が向上し、俊敏性、運動性能、効率性、多様性の面でセグメントの基準を確立

先代モデルと比べても、ニューBMW X3 は走行快適性が著しく向上し、室内のスペースが広くなりました。全長 4,648mm (+83mm)、全幅 1,881mm (+28mm)、全高 1,661mm (12mm) と、ひとまわり大きくなったことにより、ラグジュアリー・モデル BMW X5 と、コンパクト・モデル BMW X1 のちょうど中間的な位置を占めるモデルとなっています。

これまでの間、市場には他のプレミアム・カー・メーカーも参入しましたが、ニューBMW X3 は運動性能、俊敏性、効率性においてクラスのベンチマークとしての座を守り続けます。さらに、ニューBMW X3 には、室内空間の広さや比類ない多様性、革新的な装備品といった強力な利点があります。



4. デザイン： ダイナミックなライン、 都会に溶け込む優雅さ

- どこから見ても BMW X ファミリーの一員であることを示すデザイン。
- ダイナミックに流れるラインがスポーツ性能の高さを強調。
- 特徴的なフロント・エンドと上質なデザインが施された表面は、自信にあふれ、存在感と優雅さをアピール。

ニューBMW X3 のボディ・デザインからは、都市の中に溶け込む優雅さ、力強さ、俊敏性をオーラのように放っています。フラットなフロント・エンドと、リアへと向かって徐々に高まっていくラインによるくさび形のサイド・ビューの組み合わせによって、スポーティな走行特性を表現したダイナミックなデザインとなっています。くっきりと明瞭なライン、抑揚あるボディ表面により構成されたボディは、まさに彫刻を見るようです。BMW X モデル特有のボディ下端のブラックのフレーム・ワークは、ニューBMW X3 では特に上品な印象をもたらしています。

ニューBMW X3 のフロント・ビューでは、直立した BMW キドニー・グリル、大きなヘッドライト・ユニット、力強い造形のフロント・エプロン、そしてキドニー・グリルから 6 方向に広がる輪郭線を持つエンジン・フードが、自信に満ちた存在感を醸し出しています。車幅いっぱいに配置されたフォグライトは、片側 2 灯式のヘッドライトと共に BMW X モデルに特有のライト・デザインを形作っています。ヘッドライト・ユニットの上端はクローム・メッキされたアクセント・プレートで縁取られており、BMW モデルの特徴である鋭いまなざしという印象をもたらしています。オプションのキセノン・ヘッドライトと組み合わせて提供されるデイ・ランニング・ライトは、明るい白色光を放射する LED 式ライト・リングに変更されました。

ニューBMW X3 のサイド・ビューでは、BMW X モデルの特徴的なデザインを独自に表現しています。力強いアーチを描くホイール・ハウス、フロント・アクスルからダッシュボードまでの間隔の短さが、スポーツ・アクティビティ・ビークルの安定感あるプロポーションを強調しています。このモデルのダイナミックなシルエットは、キャラクター・ラインによってさらに強調されています。BMW ブランドの特徴であるドア・オープナーと同じ高さを走る細いラインは、ニューBMW X3 のフロント・ホイール・ハウス付近から一気に上昇し、その後、緩やかなカーブを描いてリアへと流れています。このラインを追うように、ホイール・ハウス上部には控えめな 2 本のラインがデザインされています。

リア・ビューでは水平のラインが特徴的であり、ニューBMW X3 の安定感を強調しています。独特のラインと、強い印象を発する面構成は、光と影が作り出す魅力的な効果を狙ったものです。車幅いっぱいに寄せられたテールライトは、BMW X3 の特徴である T 字形を形作っています。オプションのキセノン・ヘッドライトとセットで装備される LED ライトが、BMW モデル特有のナイト・デザインを実現しています。

インテリア:高級感の漂う雰囲気、インテリジェントな機能性

多様な使い方ができる広々とした室内スペース、上質な素材と独特の立体的な面構成が、ニューBMW X3 のインテリアにモダンさと高級感をもたらし、インテリジェントな機能性を提供しています。水平方向に伸びるダッシュボードは、室内の幅の広さを強調しています。オプションのナビゲーション・システム・プロフェッショナルおよびヘッドアップ・ディスプレイとの組み合わせで装備されるメーター・パネルには、BMW 7シリーズおよびBMW 5シリーズ同様のブラック・パネル・テクノロジーを採用しており、最新の表示技術と伝統的な丸型メーターによるデザインを組み合わせています。

左右非対称に造形されたセンター・コンソールは、BMW ブランド特有のドライバー志向のデザインを表現しています。高めに設定されたシート・ポジションは、乗降が容易なだけでなく、交通状況も把握しやすくなっています。オプションの BMW iDrive 操作システム用のコントロール・ディスプレイは、バランスよくダッシュボードに組み込まれています。ナビゲーション・システム・プロフェッショナルに用意されている高解像度 8.8 インチ・ディスプレイは、このセグメントで最も大きな画面です。

ニューBMW X3 のボディ・カラーは全部で 10 色あり、その中にはこのモデルでは初めてのメタリック・カラーであるバーミリオン・レッド、スパークリング・ブロンズ、ブルー・ウォーターが含まれます。その他に M スポーツ・パッケージ専用カラーとして、カーボン・ブラック・メタリックがあります。インテリア・デザインを個性化するため、インテリア・カラーとインテリア・トリムを好みに合わせて組み合わせることができます。インテリア・カラーは、ブラックとベージュです。インテリア・トリムは標準仕様のサテン・シルバー・マットの他に、オプション装備品としてブラッシュド・アルミ、高級ウッド・ファインライン・ウェーブ、高級ウッド・ファインライン・シエナが用意されています。シート・クッション素材は、ファブリック／リボンまたはファブリック／レザー・コンビネーションがあり、それぞれ 2 色から選択できます。レザー装備のネヴァダには、5 色が用意されています。



5. ドライビング・エクスペリエンス: 俊敏性と快適性の 完ぺきな組み合わせ

- 運動性能を向上した四輪駆動システム BMW xDrive。
- セグメントで唯一: 電気機械式パワー・ステアリングを標準装備し、オプション装備品にバリアブル・スポーツ・ステアリングを用意。
- BMW X モデルで初めてダイナミック・ダンピング・コントロールを装備。

ニューBMW X3 の走行特性として、正確な方向安定性、ニュートラルなハンドリング、強力なトラクション、そして先代モデルと比べて著しく向上した走行快適性などがあります。セグメントで並ぶもののない俊敏性には、ほぼ 50:50 というバランスのとれた前後軸重量配分、電気機械式パワー・ステアリング (EPS) を装備した新開発のサスペンション、そして運動性能を向上した四輪駆動システム BMW xDrive が貢献しています。オプション装備品のダイナミック・ダンパー・コントロールとダイナミック・ドライビング・コントロールを組み合わせると、サスペンション設定をドライバーの走行スタイルやその時々 of 走行条件に合わせてボタン操作で切り替えることができます。

インテリジェント四輪駆動システム BMW xDrive: どんな路面でも卓越した走りを実現し、コーナリング時の方向安定性が一段と向上

ニューBMW X3 には、フルタイム四輪駆動システム BMW xDrive が標準装備されています。この電子制御システムは、フロント・アクスルとリア・アクスルの駆動トルクを可変配分します。ダイナミック・スタビリティ・コントロール (DSC) とネットワーク化されたこのシステムは、車両がオーバー・ステアやアンダー・ステアの傾向を見せ始めると、実際に走行に影響を及ぼす前にすばやく反応して、これらを打ち消す制御を行います。運動性能を高めるための新たなチューニングにより、このインテリジェント四輪駆動システムはトラクションを向上し、コーナリングの走行特性を最適に制御します。たとえばカーブを安定した状態で走行しているときは、駆動トルクの大部分を後輪に伝達します。オプションのパフォーマンス・コントロールと組み合わせると、ハンドリング特性が一段と俊敏になります。カーブ内側の後輪に適切にブレーキをかけ、同時に駆動力を高めることで、極めてスムーズに、そして正確に進路を変えることができます。これによりコーナリングでの運動性能が向上し、トラクションも最適となります。

ニューBMW X3 のサスペンション・システムは、完全に新開発されました。フロントのダブル・ジョイント・スプリング・ストラット・アクスルと、リアの 5 リンク・アクスルの組合せは、前後のアクスルに 3 アーム・マウントを採用したこともあり、俊敏性と走行快適性を同時に最適化するための理想的な前提条件を提供しています。オプション装備品として、スポーツ性能を高めたスポーツ・サスペンションを用意しています。

BMW X モデルでは初めて全モデル・バリエーションに採用した電気機械式パワー・ステアリング (EPS) も、正確なハンドリングに大きく貢献しています。電気モーターでステアリング・アシストを行うこのシステムは、車両全体の効率性向上にも寄与します。その理由は、電気モーターの場合、エネルギーを消費するのはステアリング・アシストが必要なときだけだからです。さらにサーボトロニック機能を内蔵したことにより、車速に応じたアシストを行います。新開発されたオプション装備品のバリアブル・スポーツ・ステアリングは、前輪を極めて大きく操舵する際に必要となるステアリング操作を軽減します。これにより駐車時や方向転換時の操作が極めて快適になり、わずかなステアリング操作で確実に車両を操ることができます。その一方で、高速で直進走行をするときは、BMW に特有の正確な操舵特性と方向安定性を確保しています。このメカニカル・システムでは、可変ギヤ比のラック&ピニオン・ステアリングにより、常に状況に合わせた適切なステアリング・ギヤ比を実現します。

前輪と後輪に装備された大径ベンチレーテッド・ディスク付き高性能ブレーキ・システムおよびダイナミック・スタビリティ・コントロール (DSC) の組み合わせは、高いレベルのアクティブ・セーフティを実現します。DSC の機能には、ダイナミック・トラクション・コントロール (DTC)、ダイナミック・ブレーキ・コントロール (DBC)、コーナリング・ブレーキ・コントロール (CBC)、電子制御オートマチック・ディファレンシャル・ロック (ADB-X)、坂道をほどよい速度で下るためのヒル・ディセント・コントロール (HDC) などが含まれます。標準装備されるホイールは、BMW X3 xDrive20d が 17 インチ、BMW X3 xDrive35i は 18 インチで、共にアロイ・ホイールです。

車両を個別にチューニング: 好みに合わせてスポーツ性能と快適性を調整

ニューBMW X3 には、オプションでダイナミック・ダンパー・コントロールが用意されています。このシステムは、路面状態や走行スタイルを考慮して電子制御ダンパーを調整します。また、ドライバーがダイナミック・ドライビング・コントロールを使ってダンパー制御用の特性マップを選択することもできます。BMW X モデルに初めて用意されたこの機能では、センター・コンソールのスイッチで、「NORMAL」、「SPORT」、「SPORT+」の 3 つのプログラムを選択できます。これによりダンパーの作動特性だけでなく、アクセル・ペダルの応答特性、エンジンの応答特性、ステアリング・アシストの特性曲線、DSC の作動限界値、さらにオートマチック・トランスミッションのシフト特性も変更できます。その際は、あらゆる周辺情報を適切に処理し、総合的に最適な設定を実現します。

6. パワートレイン： 卓越したパワー、納得の効率性



- 効率性の新基準: BMW X3 xDrive20d は、最高出力 135kW(184ps)、EU テスト・サイクルによる平均燃費 5.6 リッター/100km。
- 比類ない運動性能: BMW X3 xDrive35i は、最高出力 225kW(306ps)。
- 6 気筒エンジンおよび 8 速オートマチック・トランスミッションを搭載したモデルに、初めてオート・スタート・ストップ機能を装備。

ニューBMW X3 の市場導入時には、2 つの最新型エンジンを用意しており、いずれもセグメント・トップ・レベルのパワー・ユニットです。ニューBMW X3 xDrive20d は、このクラスにおいて比類ない低燃費と CO₂ 排出量を誇ります。またニューBMW X3 xDrive35i は競合他車を寄せ付けられないほどのスポーティな走行性能が持ち味で、燃費も非常に低いレベルに抑えられています。その他にもセグメントで並ぶもののない特徴として、トップ・モデルに標準装備され、ディーゼル・モデルにはオプション装備品として提供される 8 速オートマチック・トランスミッションがあります。ニューBMW X3 の 6 気筒エンジンおよび 8 速オートマチック・トランスミッション搭載車には、さらにオート・スタート・ストップ(オートマチック・エンジン・スタート/ストップ)機能が初めて装備されました。

模範的な効率性: ニューBMW X3 xDrive20d

ニューBMW X3 xDrive20d は、比較の対象となるいかなる競合車よりもダイナミックで、しかも効率的なモデルです。このモデルに搭載されるのは、アルミ製クランク・ケース、コモンレール式ダイレクト・インジェクションを備えた 2.0 リッター 4 気筒ターボ・ディーゼル・エンジンで、その最高出力は 135kW(184ps)/4,000rpm、最大トルクは 380Nm/1,750 ~ 2,750rpm です。このエンジン・パワーで、BMW X3 xDrive20d を停止状態から 8.5 秒で 100km/h まで加速します。最高速度は 210km/h です。EU テスト・サイクルによる 100 km 走行あたりの平均燃料消費量 5.6 リッター、1 km 走行あたりの CO₂ 排出量 149g を記録するニューBMW X3 xDrive20d は、効率性に関する新たな基準を確立します。オートマチック・トランスミッションを搭載したニューBMW X3 xDrive20d も、マニュアル・トランスミッション搭載モデルと同じ加速性能、最高速度、燃費を達成し、CO₂ 排出量は 147g/km をマークします。これはセグメントでトップ・レベルの数値です。

4 気筒ディーゼル・エンジンの効率性向上に大きく貢献しているのは、革新的な振動低減技術です。いわゆる遠心振り子を利用して、低回転域におけるダブル・マス・フライホイールの振動減衰能力をはっきりと感じ取れるほどに向上させています。他に例のないこのテクノロジーにより、ドライバーはこれまでよりも明らかに早い段階で、次のギヤ・ポジションにシフトアップできるようになりました。振動を抑制したことによる低回転域での走行快適性の向上に加えて、燃費も抑制され、パワートレインが受ける機械的負荷も減少します。

セグメントにおけるトップ・ランナー：ニューBMW X3 xDrive35i

BMW X3 xDrive35i のパワー・ユニットの特徴は、自然な応答特性、優れた滑らかさ、卓越した作動特性、さらにこの出力クラスでトップ・レベルの効率性です。BMW ツインパワー・ターボ、高精度ダイレクト・インジェクション、可変バルブ・コントロールのバルブトロニックを装備した新開発のエンジンは、BMW の直列 6 気筒エンジン特有のキャラクターを受け継いでいます。この排気量 3.0 リッターのパワー・ユニットは、最高出力 225kW (306ps) /5800rpm、最大トルク 400Nm/1200 ~ 5000rpm を発生します。このエンジン・パワーにより、BMW X3 xDrive35i は停止状態から 100km/h までを 5.7 秒で加速します。最高速度は 245km/h です。BMW X3 xDrive35i は、スポーティな走行特性を提供するだけでなく、競合他車よりはるかに優れた燃費および排出ガス特性を達成しています。EU テスト・サイクルにおける平均燃料消費量は 100 km 走行あたり 8.8 リッターで、CO₂ 排出量は 1km 走行あたり 204 g です。

ニューBMW X3 の BMW EfficientDynamics：オートマチック・トランスミッションに初めてオート・スタート・ストップ機能を装備

ニューBMW X3 xDrive35i には、8 速オートマチック・トランスミッションが標準搭載されます。BMW X3 xDrive20d では、標準搭載の 6 速マニュアル・トランスミッションに代えてこのオートマチック・トランスミッションを搭載することができます。ニューBMW X3 xDrive35i には、さらにステアリング・ホイールに装備されたパドル・スイッチでシフト操作のできるスポーツ・オートマチックがオプションで提供されます。

オートマチック・トランスミッションに、初めてオート・スタート・ストップ (オートマチック・エンジン・スタート/ストップ) 機能を組み合わせました。交差点や渋滞などでの停車時に、エンジンは自動的に停止します。また、その後ドライバーがブレーキ・ペダルから足を放すと、直ちにエンジンが再始動します。オートマチック・ホールド機能をオンにすれば、アクセル・ペダルを軽く踏むだけでエンジンが再始動します。オート・スタート・ストップ機能は、マニュアル・トランスミッション搭載の BMW X3 xDrive20d にも標準装備されます。さらにこのモデルには、シフト・ポイント・インジケーターも装備されます。その他、すべてのモデル・バリエーションは、ブレーキ・エネルギー回生システム、電気機械式パワー・ステアリング (EPS)、オンデマンド制御式の補機類、放熱性を向上させたファイナルドライブ、インテリジェント・ライトウェイト構造、空力特性の向上、低ころがり抵抗タイヤの採用などにより、いっそうの効率性向上に貢献しています。



7. ボディおよび安全性: 多様性に富む室内空間、 行き届いた乗員保護

- ゆったりした室内スペース、最大 1,600 リッターのラゲージ・ルーム、40:20:40 分割可倒式リア・シート・バックレストによるトップ・レベルの多様性、高機能の収納コンセプト。
- 後席乗員の快適性を著しく向上。
- 6 つのエアバッグ、アクティブ・ヘッドレストなどによる万全の乗員保護性能。

多くの点で比類ない性能を誇るニューBMW X3 は、セグメントにおいてあらゆる面で優れた才能を示すクルマです。パワフルかつ効率的なエンジン、走行快適性を改善しながらも一段と向上した俊敏性、オフロードに入っても風格ある走りを失わない四輪駆動システム BMW xDrive により、一切の妥協を強いることなく突出した駆けぬける喜びを提供します。ニューBMW X3 の多才ぶりは、素晴らしい走行特性だけにとどまりません。その室内の多様性においても、多彩な用途に対応します。これほど広々としたスペースを提供する車両は、セグメントには他に見当たりません。またラゲージ・スペースの多様性でも、競合他車をリードしています。

先代モデルに比べてホイールベースが 15mm 長くなって 2,810mm となり、トレッド幅は 92mm 広くなり、快適な室内と大きな輸送能力を実現するための理想的な前提条件が整いました。室内幅が広がった結果、運転席と助手席はもちろん、3 人がけの後席についても膝周り、肘周りのスペースが先代モデルより大きくなり、長距離ドライブでも卓越した走行快適性を提供します。ニューBMW X3 には、前席にも後席にも、数多くの大きな収納ボックスや収納トレイが装備されています。ドア・トリム・パネルに設けられた大型のポケットには、フロントで 1.5 リッター、リアには 1 リッターの飲料ボトルを収納することができます。また、センター・コンソールに用意されたカップ・ホルダーも、機能的な収納コンセプトを構成する重要な要素です。

室内およびラゲージ・ルームは、あらゆるシーンで理想的な環境を提供

ニューBMW X3 のラゲージ・ルーム容量は、最小で 550 リッターを確保しており、最大で 1,600 リッターまで拡張できます。この点において、ニューBMW X3 はセグメントにおけるトップ・レベルの能力を誇ります。ラゲージ・ルームの長さ、テールゲート開口部の高さや幅、スルーローディング・システムに利用できる幅のすべてにおいて、競合他車を凌いでいます。加えて、必要に応じてスペース配分を自由にアレンジできるという、他車の追随を許さない多様性があります。

リア・シート・バックレストは 40:20:40 の分割可倒式で、これら 3 つの部分を単独でも、また同時に折り畳むこともできます。ラゲージ・ルーム容量は、その時々が必要に応じて段階的に拡大、縮小できます。全てのシートに乗員を乗せているときでも、46 インチ・サイズのゴルフ・バッグ 4 つをラゲージ・ルームに積むことができます。後席中央とどちらか一方の外側のバックレストを倒すと、乗員 3 人と前輪を取り外した状態のマウンテンバイクを 3 台積み込むことができます。

BMW 純正アクセサリ・プログラムのルーフ・キャリア・システムを取り付けるため、オプション装備品として高級サテン仕上げの非常にフラットな形状のアルミ製ルーフ・レールが用意されています。さらに多くの荷物を運ぶ必要がある場合に備えて、電動ボール・ヘッド付きトレーラー・ヒッチもオプション装備品に用意されています。このヒッチの牽引荷重は、2,400kg(オートマチック車)または 2,000kg(マニュアル仕様の BMW X3 xDrive20d)です。

全方位にわたる保護:

堅牢なパッセンジャー・セル、6 つのエアバッグ、アクティブ・ヘッドレスト

他のすべての BMW X モデルと同様に、ニューBMW X3 も極めてねじり剛性の大きいボディ、精密に定義された負荷分散構造、大きなデフォーメーション・ゾーンを採用しています。安全装備としては、フロント・エアバッグ、腰部／胸部保護用サイド・エアバッグ、側面のカーテン・ヘッド・エアバッグ、全座席に 3 点式 ELR オートマチック・シートベルト、前席にベルト・フォース・リミッター、シートベルト・テンショナー、アクティブ・ヘッドレスト、後席に ISOFIX チャイルド・シート固定ブラケットを装備しています。

歩行者保護に対する高いレベルの要求を満たすため、フロント・エンドにデフォーメーション・ゾーンを設けています。さらに、エンジン・フードにも衝撃吸収用デフォーメーション・ゾーンを設け、柔軟性のあるヒンジ・メカニズムを採用しました。また急ブレーキをかけたときは減速度に応じてブレーキ・ライトが点滅し、後続の車両に警告します。

ニューBMW X3 には、タイヤ・パンク表示(RPA)機能が標準装備されています。BMW X3 xDrive35i にはランフラット・タイヤを標準装備しており、BMW X3 xDrive20d にはオプション装備品として提供されています。このほかのオプション装備品として提供され、また BMW 純正アクセサリ・プログラムにも含まれるアロイ・ホイール(18、19、20 インチ)にもランフラット・タイヤが装着されています。



8. ニューBMW X3 の BMW コネクテッド・ドライブ： インテリジェント・ネットワークが切り拓く 新たな可能性

- BMW 独自のドライバー・アシスト・システムとモビリティ・サービス。
- 新しいオプション装備品：ヘッドアップ・ディスプレイ、アダプティブ・ヘッドライト、トップ・ビュー機能付きリア・ビュー・カメラ。
- スマートフォンを機能的に統合、新しいオフィス機能。

ニューBMW X3 の駆けぬける歓びをさらに高める装備が、競合他車には見られない BMW コネクテッド・ドライブをベースとするドライバー・アシスト・システムとモビリティ・サービスです。BMW コネクテッド・ドライブは、ドライバーと車両、その周辺の環境をネットワークで効率的に結び付け、走行快適性と安全性をさらに高めるインフォテイメント・サービスの利用を可能にします。それは道路交通情報、エマージェンシー・コール、車両サービス、案内サービス、オフィス・サービス、旅行およびレジャーのプラン作成からインターネット利用など、多岐にわたる高度のドライバー・アシスト・システムやサービスを利用できます。また、ニューBMW X3 に用意された革新的テクノロジーは、その他にもアップル社の iPhone や他社のスマートフォン、その他のモバイル端末を車両に組み込み、より多彩なオフィス機能を利用できるほか、Bluetooth によるオーディオ・ストリーミングを楽しむこともできます。

BMW X3 xDrive35i には標準装備として、また BMW X3 xDrive20d にはオプション装備品として、ブレーキング機能付きクルーズ・コントロールが用意されています。このシステムは、エンジン・マネジメントやブレーキ・システムに作用して、ドライバーが設定した希望速度を維持します。車両の前後方向および左右方向の加速度を常時検知し、必要に応じてエンジン・マネジメントやブレーキ・システムを介して減速させます。ブレーキング機能付きクルーズ・コントロールは、ステアリング・ホイールのスイッチを使って起動および操作を行います。ラジオや電話の機能も操作できるマルチ・ファンクション・スイッチ付きステアリング・ホイールには、クルーズ・コントロール機能も含まれています。

セグメントで唯一、ニューBMW X3 だけが提供するヘッドアップ・ディスプレイ

ニューBMW X3 には、このクラスで唯一のヘッドアップ・ディスプレイがオプション設定されています。このディスプレイには、車速やドライバー・アシスト・システムによる警告、チェック・コントロール・メッセージ、ナビゲーション情報など、ドライバーが必要とする重要な情報を、人間工学的に見やすい位置であるドライバーの目の前、フロント・ウィンドウに投影します。

ニューBMW X3 には、さらにオプション装備品のバイキセノン・ヘッドライトとの組み合わせでアダプティブ・ヘッドライト(コーナリング・ライト、自動光軸調整機能付き)が用意されています。アダプティブ・ヘッドライトは、カーブの方向に沿って道路を照らすシステムです。その際、ヘッドライトの旋回方向はステアリング・アングルとヨー・レート、車速に応じて制御されます。ハンドルを大きく切るたびにフォグライトが点灯し、カーブ内側の路面を照らします。

夜間走行の安全性を向上させるのに貢献する機能が、同じくオプション装備品のハイビーム・アシスタントです。このシステムは、走行条件に応じてヘッドライトのハイビームとロービームを自動的に切り換えます。

駐車時などにドライバーを補助する装備品が、パーク・ディスタンス・コントロールです。車両の前後に装着したセンサーで検知した障害物などを、遠近感を強調したカラー画像として表示したり、リア・ビュー・カメラで捉えた光景に、インタラクティブに変化する補助線を重ねてコントロール・ディスプレイに表示したりします。リア・ビュー・カメラは、さらにトップ・ビュー・システムと組み合わせることができます。このシステムは、ドア・ミラーに組み込んだ2台の追加のカメラからの映像と、車両および車両周辺に関するデータを組み合わせ、車両とその周辺の状況を上から見たような全体像としてコントロール・ディスプレイに表示します。

BMW コネクテッド・ドライブでは、車中で何の制約も受けずに自由にインターネットを利用してネット・サーフィンを楽しむこともできます。さらにウェブ・ベース・サービスにアクセスして、より高度のナビゲーション機能やエンターテインメント機能を利用することもできます。車内で利用できるインターネット・サービスとして、Google マップによる地域情報検索のほか、ナビゲーション・システムに入力した目的地の写真を Google Panoramio サイトからダウンロードして表示するといったことも可能です。またミュージック・タイトル情報のオンライン・アップデートも利用できます。

革新的テクノロジーでアップル社の iPhone を統合

ニューBMW X3 に用意されているナビゲーション・システム・ビジネスまたはナビゲーション・システム・プロフェッショナルには、携帯電話対応キットが含まれています。これによりニューBMW X3 でも、携帯電話とミュージック・プレーヤーを統合する革新的テクノロジーを利用できます。モバイル端末は、ナビゲーション・システムのパッケージに含まれる iDrive 操作システムで操作できます。新開発のインターフェース技術は、アップル社の iPhone および iPod touch の最新世代モデルに対応しています。これらの端末は、最新機能を含め iDrive メニューから操作できます。

オフィス機能も強化されており、ニューBMW X3 の Bluetooth インターフェース経由で e メールを転送し、車両のディスプレイに表示できます。RIM (Research In Motion) 社製スマートフォン BlackBerry のユーザーは、車両の iDrive 操作システムで携帯電話の e メール・ディレクトリにアクセスすることもでき、e メールをコントロール・ディスプレイに表示できます。また、オプションの音声出力を使って読み上げさせることもできます。

9. 装備およびアクセサリ： プレミアム・レベルで個性化を楽しむ



- 専用オプション：ハードディスク・ナビゲーション、パノラマ・ガラス・サンルーフ。
- インフォテインメントの利用を最適化するため、アップル社の iPad 用ホルダーと BMW カー・ホットスポットを用意。
- モデル専用アクセサリ、駆けぬける歓びを強化する M スポーツ・パッケージ。

ニューBMW X3 のプレミアム・キャラクターをいっそう引き立てるのが、標準装備されている数々の快適装備品です。これにはオートマチック・エアコンディショナー、電動調整機能とヒーターを内蔵したドア・ミラー、レザー・ステアリング・ホイール、MP3 対応の CD プレーヤー付きオーディオ・システム（外部入力用 AUX 端子付き）、オンボード・コンピュータなどが含まれます。ニューBMW X3 は、車内にリモート・コントロール（キー）があれば、スタート・ストップ・ボタンを押すだけでエンジンを始動することができます。オプション装備品は、車内を2つのゾーンに分け、それぞれを独立して調整することができる2ゾーン・オートマチック・エアコンディショナー、レイン・センサー（ヘッドライト自動調整機能付き）、自動防眩式のドア・ミラーおよびルーム・ミラー、コンフォート・アクセス・システム、高級オーディオ・システム、ハードディスク付きナビゲーション・システム・プロフェッショナル、オートマチック・テール・ゲート・リフトなど、多岐にわたっています。車内の採光や新鮮な外気を導入したいという要望に応えるため、パノラマ・ガラス・サンルーフが用意されています。このサンルーフは、フロント側のガラス・ルーフおよびルーフ・トリムが電動式になっています。

ニューBMW X3 専用に新開発：BMW 純正アクセサリ

ニューBMW X3 専用に開発された BMW 純正アクセサリにより、スポーツ・アクティビティー・ビークル特有のキャラクターを一段と強調することができます。エクステリアのアクセントとして、20 インチ・サイズのダブルスポーク・デザインによる2色仕上げの M アロイ・ホイールの他に、アクセサリ・パッケージの X ライン・プロが用意されています。このパッケージは、フロント・バンパー、ドア・シル・トリム、リア・バンパー・インサートで構成されています。また、マット・シルバー塗装のコンポーネントで、BMW X3 のアスリートとしての多彩なキャラクターを強調できます。インテリアの高級感を一段と高めるため、インテリア・クローム・パッケージがあります。

リア・シート・バックレストの中央部分を折りたたむと、ラゲージ・ルームからパッセンジャー・セルにまたがるようにスキー板を4組、スノーボードなら3枚を収納できるスキー／スノーボード・バッグを積むことができます。機能性向上に貢献するこの他の気の利いた装備として、トラベル & コンフォート・システムがあります。このシステムは、ヘッドレストの支柱にロッキング・メカニズムで固定するベーシック・キャリアと、ベーシック・キャリアにプラグイン方式で取り付け一連の追加部品で構成されています。

追加部品には、高さと角度を調整できる折りたたみテーブル(カップ・ホルダー付き)、ジャケットやスポーツ・コート、軽い手提げ袋などをかけるための汎用フック、洋服のハンガーなどが含まれます。このハンガーは、洋服をかけたままでフックに着脱できます。ベーシック・キャリアには、アップル社の iPad 用 BMW ホルダーを取り付けることもできます。

革新的な BMW カー・ホットスポットは、スマートフォンや iPad、ノート・パソコン、その他の端末を WLAN 経由で接続し、インターネットを利用できるようにするものです。オンライン接続は BMW カー・ホットスポットを介して確立します。そのためにデータ通信対応の SIM カードが必要です。SIM カードは、BMW カー・ホットスポットに直接挿入します。または、スナップ・イン・アダプターを介して車両に接続された SIM アクセス・プロファイル(SAP)付き携帯電話に内蔵されたカードを利用することもできます。

外観をよりダイナミックに:ニューBMW X3 用 M スポーツ・パッケージ

2011 年の第 2 四半期に市場導入予定のニューBMW X3 用 M スポーツ・パッケージは、卓越した運動性能を持つこのスポーツ・アクティビティー・ビークを視覚的に強調し、その特徴をより強力にアピールするために、サスペンション、エアロダイナミクス、エクステリア、インテリアに関する魅力的なコンポーネントで構成されます。その装備内容は、M エアロ・ダイナミック・パッケージ、クロム・トリム付きエグゾースト・テール・パイプ、BMW Individual による高光沢シャドー・ライン仕様のドア・ウインドウ・フレーム、同じく BMW Individual による高光沢シャドー・ライン仕様のルーフ・レールです。M エアロ・ダイナミック・パッケージのボディ・コンポーネントは、フロント、サイド、リア部分がボディ・カラーと同色に塗装され、リア・エプロンのインサートはダーク・シャドー・メタリック仕上げとなります。

またスポーツ・サスペンションと 18 インチ M アロイ・ホイール、四輪駆動システム BMW xDrive 用のパフォーマンス・コントロールを装備することで、スポーツ・アクティビティー・ビークルの運動性能を一段と向上させます。ニューBMW X3 xDrive35i では、この他にスポーツ・オートマチック・トランスミッション(ステアリング・ホイールにパドル・スイッチを装備)とバリアブル・スポーツ・ステアリングが追加されます。

インテリア関係では、ニューBMW X3 の駆けぬける歓びに華を添えるファブリック/レザー仕様のスポーツ・シート、M レザー・ステアリング・ホイール(マルチ・ファンクション・スイッチ、クルーズ・コントロール付き)、M のエンブレムをあしらったエントランス・レール、M ドライバー・フットレストが用意されます。M スポーツ・パッケージには、さらにスポーティな高級感をいっそう引き立てる BMW Individual によるアンソラジット仕様のルーフ・ライナー、ブラッシュド・アルミ・インテリア・トリム、M シフト・レバー(マニュアル・トランスミッション搭載の BMW X3 xDrive20d 用)、テール・ゲート・シルのステンレス製インサートが含まれます。



10.生産： BMW X モデルのコンピテンス・センターで フレキシブルに生産

- BMW X モデルは、米国の BMW スパータンバーグ工場で集中的に生産。
- 設備拡張により、スパータンバーグ工場の年間生産能力は最高 24 万台に。
- CO₂ 排出量を引き下げるため、ランドフィル・ガスを利用。

ニューBMW X3 の生産開始に向けて、アメリカ合衆国のサウス・カロライナ州スパータンバーグ工場では大規模な設備拡張が行われました。同工場では BMW X5、BMW X6、そしてニューBMW X3 と、3 つのスポーツ・アクティビティー・ビークルが並行して生産されます。BMW グループのグローバル生産ネットワークの一翼を担うスパータンバーグ工場は、1994 年に生産を開始し、BMW X モデルのコンピテンス・センターとしての地位を固めてきました。

ニューBMW X3 を生産するために工場を拡張し、最新の生産およびロジスティクス・コンセプトを取り入れた組立て施設を新設しました。工場敷地の北部に完成したニューBMW X3 組立て施設では、ボディ・ワーク・コンベヤで各ワークステーションが結ばれています。既存の工場設備でも、ボディ・シェルの生産部門とペイント・ショップを中心に、大幅な設備の近代化と拡張が実施されました。

総額約 7 億 5,000 万 USドルを投じた拡張工事の結果、スパータンバーグ工場の生産能力は、従来の年産 20 万台から 24 万台に引き上げられました。拡張後の工場の総面積は、37 万平方メートルに達しています。BMW グループがこれまでにスパータンバーグに投じた資金は、合計 42 億ユーロを超えています。

革新的な塗装法

ニューBMW X3 の生産のために、IPP(総合塗装プロセス)と呼ばれる技術を初めて採用しました。これは非常に高度の塗装品質と、塗装設備のスループット向上を約束する革新的な塗装法です。その他にも、有害物の発生と廃水を大幅に減少できるという利点があります。これにより、エネルギー消費量は標準的な塗装法に比べて 35%近く減少します。

フレキシブルな生産およびロジスティクス体制で効率アップを実現

ニューBMW X3 の組立て設備には、BMW のライブツィツヒ工場で実証済みの生産システムを採り入れました。通称フィンガー構造と呼ばれる方式で、生産工程と生産能力を柔軟に管理できるのが特徴です。さらに、スパータンバーグの新しい組立て設備には、ロジスティック・プロセスも統合されています。新しいロジスティック・プロセスの導入により、組立作業の柔軟性が向上したほか、ハンドリング・ステップを最小限に抑え、直接補給／連続補給の割合を増やした結果、効率が上昇しました。

BMW グループが付加価値創造志向の生産システム(WPS)の枠内で開発し、手順の単純化により加工精度と効率の向上を可能にした最新の生産およびロジスティクス・プロセスは、たとえばドアの組み立てや、フロント・エンドとリア・エンドの生産に用いられています。生産プロセス全体は、BMW グループがグローバルに適用する厳しい品質・信頼性基準によって管理されています。

持続性のある生産:CO₂ 排出量を大幅に削減

BMW スパータンバーグ工場は、資源の節約の面でも模範的です。ニューBMW X3 の生産設備は、ISO 14001 環境基準に基づく認証を取得しています。エネルギーの 50%を、16km 離れた場所にあるごみ投棄場で発生する廃棄物の生分解に伴うメタンガスによってカバーしています。

2009 年には、メタンガスからのエネルギー生産量が一段と増加しました。それぞれ出力 11,000 kW の最新の高効率ガスタービン発電機 2 基で、工場全体の電力需要の 30%近くを賄っています。

米国環境保護局(EPA)の計算によると、スパータンバーグ工場のサステナブル・エネルギー生産による CO₂ 排出量の抑制効果は、森林面積にすると 9,300 ヘクタールを超えるということです。これはニューヨークのセントラルパークのざっと 30 倍の広さに相当します。こうした環境問題への取り組みが評価され、スパータンバーグ工場はこれまでに国レベルおよび連邦レベルでいくつもの賞を授けられています。そのひとつが EPA の「グリーン・パワー」賞です。

11. 主要諸元

BMW X3 xDrive35i、 BMW X3 xDrive20d



		BMW X3 xDrive35i	BMW X3 xDrive20d
ボディ			
ドア数/座席数		5/5	5/5
全長/全幅/全高(空車時)	mm	4,648/1,881/1,661 ¹⁾	4,648/1,881/1,661 ¹⁾
ホイールベース	mm	2,810	2,810
トレッド幅 フロント/リア	mm	1,594/1,610	1,616/1,632
最小回転直径	m	11.9	11.9
燃料タンク容量	約(L)	67	67
ヒーターを含む冷却システム	L	³⁾	³⁾
エンジン・オイル ²⁾	L	6.5	5.2
車両重量(DIN/EU)	kg	1,805/1,880	1,715/1,790 (1,725/1,800)
積載量(DIN)	kg	560	575
許容総重量	kg	2,365	2,290 (2,300)
許容軸荷重 フロント/リア	kg	1,130/1,290	1,080/1,280
許容けん引荷重(12%) ブレーキ付き/ ブレーキなし	kg	2,400/750	2,000 (2,400)/750
許容ルーフ積載荷重/許容連結荷重	kg	100/100	100/100
ラゲージ・ルーム容量	L	550-1,600	550-1,600
空気抵抗	cd × A	0.35 × 2.65	0.33 × 2.65
エンジン			
型式/気筒数/バルブ数		直列/6/4	直列/4/4
エンジン・テクノロジー		BMW ツインパワー・ターボ、ダイ レクト・インジェクション・システム、 可変バルブ・タイミング・コントロー ル(バルブトロニック)	可変インテーク・ジオメトリ式ターボ・ チャージャー、ピエゾ・インジェクターによる コモンレール式ダイレクト・インジェクション (最大噴射圧: 1,800 bar)
排気量	cc	2,979	1,995
ストローク/ボア	mm	89.6/84.0	90.0/84.0
圧縮比	:1	10.2	16.5
燃料の種類		RON 91 以上	軽油
最高出力	kW/ps	225/306	135/184
発生回転数	rpm	5,800	4,000
最大トルク	Nm	400	380
発生回転数	rpm	1,200-5,000	1,750-2,750
電装品			
バッテリー/取付け位置	Ah/-	90/ラゲージ・ルーム	90/ラゲージ・ルーム
オルタネーター	A/W	210/2,940	180/2,520 (210/2,940)
ドライビング・ダイナミクスと安全性			
フロント・サスペンション		ダブル・ジョイント・スプリング・ストラット式アクスル、ブレーキ時のピッチング補正付き	
リア・サスペンション		5リンク・アクスル、発進時およびブレーキ時のピッチング補正付き、3次元作動のホイール・サス ペンション	
フロント・ブレーキ		シングル・ピストン・ブレーキ・キャリパー・ディスク・ブレーキ	
直径	mm	328/ベンチレーテッド	328/ベンチレーテッド
リア・ブレーキ		シングル・ピストン・ブレーキ・キャリパー・ディスク・ブレーキ	
直径	mm	330/ベンチレーテッド	330/ベンチレーテッド
スタビリティ・コントロール・システム		標準装備: ABS/DTC 内蔵の DSC、コーナリング・ブレーキ・コントロール CBC、ダイナミック・ブ レーキ・コントロール DBC、ドライ・ブレーキング機能、フェード補正、坂道発進アシスト、四輪駆 動システム xDrive と DSC をネットワーク化、ヒル・ディセント・コントロール HDC、オプション: ダ イナミック・ダンパー・コントロール、パフォーマンス・コントロール	
安全装備		標準装備: 運転席および助手席エアバッグ、運転席および助手席サイド・エアバッグ、フロントお よびリア・シート用ヘッド・エアバッグ、前席の衝撃感応式アクティブ・ヘッドレスト、全座席の 3 点 式 ELR オートマチック・シートベルト、前席はシートベルト・テンショナー、ベルト・フォース・リミッ ターおよびベルト・ストッパー付き、クラッシュ・センサー、タイヤ・パンク表示機能	
ステアリング		サーボトロニック付き電気機械式パワー・ステアリング (EPS)、 オプション: パリアブル・スポーツ・ステアリング ³⁾	
ステアリング総変速比	:1	³⁾	³⁾
タイヤ フロント/リア		245/50 R18 100 W	225/60 R17 99 V
リム フロント/リア		8J x 18 アロイ	7.5J x 17 アロイ

BMW X3 xDrive35i			BMW X3 xDrive20d		
BMW コネクテッド・ドライブ					
快適機能		オプション装備: BMW Assist (照会サービス、リモート機能および V-Info+)、BMW テレサービス、モバイル端末機器の統合			
インフォテインメント機能		オプション装備: インターネット・アクセス、BMW オンライン (駐車場情報、ローカル情報)、Google 地域情報検索、ニュース、リアルタイム天気予報、BMW ルート、オフィス機能、Bluetooth によるオーディオ・ストリーミングおよびミュージック・タイトルのオンライン・アップデート			
安全機能		オプション装備: アダプティブ・ヘッドライト (コーナリング・ライト、バリアブル・ライト・ディストリビューションおよび自動光軸調整機能付き)、ハイビーム・アシスタント、パーク・ディスタンス・コントロール、トップ・ビュー機能付きリア・ビュー・カメラ、ヘッドアップ・ディスプレイ、ブレーキング機能付きクルーズ・コントロール、自動ノ拡張エマージェンシー・コール			
トランスミッション					
トランスミッション型式		ステップトロニック付き 8 速オートマチック・トランスミッション		6 速マニュアル・トランスミッション (オプション: ステップ トロニック付き 8 速オートマチック・トランスミッション)	
トランスミッション変速比	1	:1	4.714	4.110 (4.714)	
	2	:1	3.143	2.248 (3.143)	
	3	:1	2.106	1.403 (2.106)	
	4	:1	1.667	1.000 (1.667)	
	5	:1	1.285	0.802 (1.285)	
	6	:1	1.000	0.659 (1.000)	
	7	:1	0.839	- (0.839)	
	8	:1	0.667	- (0.667)	
	R	:1	3.295	3.727 (3.295)	
ファイナルドライブ・レシオ		:1	3.385	3.727 (3.077)	
走行性能					
パワー・ウエイト・レシオ		kg/kW	8.0	12.7 (12.8)	
リッターあたり出力		kW/L	75.5	67.7	
加速性能	0-100km/h	秒	5.7	8.5 (8.5)	
	0-1000m	秒	25.5	29.7 (29.7)	
4/5 速ギアによる追越	80-120 km/h	秒	-	6.9/ 9.0 (-)	
最高速度		km/h	245	210 (210)	
オフロード特性					
オーバーハング・アングル		°	25.7/22.6	25.7/22.6	
フロント・リア		°	19.4	19.4	
ランブ・アングル		°	19.4	19.4	
空車時の最低地上高		mm	212	212	
渡河深さ		mm	500	500	
BMW EfficientDynamics					
標準装備の BMW EfficientDynamics 対策		エネルギー・インジケータ付きブレーキ・エネルギー回生システム、電気機械式パワー・ステアリング (EPS)、オート・スタート・ストップ機能、シフト・ポイント・インジケータ (BMW X3 xDrive20d マニュアル・トランスミッション車)、補機類のオンデマンド制御、特性マップ制御オイル・ポンプ (BMW X3 xDrive35i)、インテリジェント・ライトウエイト構造、放熱性を向上したリア・ディファレンシャル、低こ ろがり抵抗タイヤ			
EU テスト・サイクルでの燃費					
市街地		L/100km	11.2	6.7 (6.1)	
郊外		L/100km	7.4	5.0 (5.3)	
合計		L/100km	8.8	5.6 (5.6)	
CO ₂ 排出量		g/km	204	149 (147)	
排ガス基準		EU5	EU5		
保険等級					
KH/VK/TK			3)	3)	

本諸元は ACEA (欧州自動車工業会) 市場に適用ノ登録関連の一部データはドイツにのみ適用 (重量、最高速度)。
BMW X3 xDrive20d: 括弧内の数値はオートマチック・トランスミッション車。

- 1) ルーフ・アンテナを含む車高: 1,675mm
- 2) オイル交換時の量
- 3) 本諸元作成時においてデータ未発表